特1
1986

岩崎灌園
日光採藥記

遊毛記

中野菊山

国立国会図書館　タイトル『遊毛記』 請求記号 特1-1986

ガラス使用

国立国会図書館　　タイトル『遊毛記』　請求記号　特1-1986

ガラス使用

享和元年

遊毛記

小野蘭山稿

四月七日辰ノ上刻駕ヲ発シテ千住驛ヲ過ギテ此地ニ後瀬川アリ長サ十間許ノ板橋カヽレリ其橋ヲ渡テ上千葉村砂原村亀アリ村ヲ歴テ中川ヲ渡レバ村アリ新宿ト云柳此川ハ葛西新宿ノ疆ナルニヨリ中川ト呼ヘリ人家五六十モ連レル所アリ金町ト云此ヨリ程ナク松戸ニ至ル関門利根川ニ臨メリ下総国葛餅郡大根本竹ヶ花南花島等ノ村アリ道ヨリ右ニ畷山ト云フアリ小松多ク生セリ此ニ叢祠アリ又本御新作中根馬橋ノ村ニヨリ過キテ葛飾備寺ト云ヘル寺アリ此門前ヲ去テ程ナク杉村ト

国立国会図書館　タイトル『遊毛記』　請求記号　特1-1986

ガラス使用

特1－1986

ヲアリコヽニ氏神ヲ祭リシ処アリ神ノ墓ト云此地
喬木繁茂シテ日蔭多シ此社地ヲ過リレバニツ木村ア
リコレヨリ三丁許行キテ小金駅ニ着ス
八日大雨ニテ留宿ス
其日巳ノ刻ハカリ後杉村神ノ墓ニ行キテ拝覧ス

苔虫	斑杖	反巳	万寿竹
竹葉黄精	羊蔓	升麻	油點竹
東風菜	杜若		

一種小木ニテ葉ハ伏牛花ノ如リ刺ナキモノアリ漢名詳ナラズ方言ヲ称ス其他雑艸数品アリ又其近辺ノ林ニ入リ巡見セシニウチカワリタル異草モ有ヲレタル草ノミナリ雨ハ終ニ霽ルヽ故ニ客程ニ入リテ能ハス故ニ宮

舎ニ帰ル駅中ニアル処ノ東漸寺ハ寺領三十五石給ハリテ田舎ニ稀ナル大寺ナリ今日佛生會ニテ参詣ノ人多シ故ニ予モ又遊観スル次第ナリ又此駅ノ氏神ハ矢ノリシガ叢中ニ奇品モナシ唯大ナル柯樹アリ其圍ニ丈五尺許アリ又清蔵寺ト云ヘル浄土寺ヲ過キテ帰リヌ

九日晴

卯ノ刻ニ駅ヲ発シテ薬師坂ト云アリ此地昔薬師堂アリシ故今ニ薬師坂ト云フヨシニコレヨリ線ニ行テ久保平賀村ト云アリ其平賀村ハ大村ニシテ南久保平賀東久保平賀村ト云ヲ過テ根木打村ト云アリツヾヒテ向小金一名小金新田ト云此地ニモ小丘アリ行テ暫クニシテ小金ヶ原ニ着ス

紫根　コガンピ　石薄荷　白前　蒼朮

亜麻ノ一種　マツバ人参　芹葉鉤吻　石龍膽（方言トリノ

ツノバヂサウ　苗葬ノ種　セイラン（一名武者

南紫胡　鹿蹄草　夏枯草　萎蕤

黄精　外ニ種草数品アリ　木ハ榛或ハ

栗ノ小木多シ一種夏枯草ノ花深紫色ノ者ア

リ又白花ノ黄花菜アリ　又楂子ニ花千葉ニ

シテ形状薜荔ノモノニ同キアリ

一種小木ニシテ葉杏ノ如ク互生或ハ叢生ス此木

ノ花ヲ間ヘバ黄菜間ニ小白花ヲ着ソト云ヘリ其

近村ノ役夫ニ芽ヲ問ヘバ方言ナベコウジト云

此小金ヶ原ノ入口ヨリ西北ニ篠篁亀田村ト云アリ小

十二　会制校

金駅ヨリハ鋭ニ一里許此辺萎蕤甚多シ故所ノ

土人ニ萎蕤ノ製法故ベントヒ問ケルニ其節揮秩ノ

節ニシテ男子一人モ家ニ在ラス麦藁

一人草ヲ取リ居タリ其処ヘ行キ萎蕤ヲ乞ヒ名ハ何

ト云ト問ヘハ方言ニアマドコロト云ヨシ語レリ方言古

名ニ的当セリ製法等委シク傳ヘヌ其老人語リシ

ニハ此ツレ奥ニ若冬ト云モノアリ此草ハ如何ナルヤ

トヨヒニヨリ製法等ヲ教ヘ別ル此人大京院ト云

ヘ其処ノ修験看ナリ此地ハ本多豊後守殿領分

ナリ篠篁田村ヲ出テ柏村ニ至ル行ヿ凡十八丁許

ニシテハキ橋アリ其橋ヨリ内ハ柏村ニテ此ヨリ外ハ相馬郡ニシテ根戸村ト云アリ

国立国会図書館　タイトル『遊毛記』　請求記号　特1-1986

ガラス使用

其より布施駅に着久日影八ツ比なれ故布施ノ弁才天へ参詣して其近辺ヲ徘徊ス ん格別ノモノモナク唯雑草ノミアリ

十日朝 小雨 四ツ時より晴

布施駅ヲ卯ノ下剋出テ柏宿より三丁許り行テ利根川ノ渡しアリ此川時々大水出テ渡口ツブル、故に別に渡し船アリ川幅九一里許其利根川ヲ渡テ戸頭ト云アリ其より曼荼村此処に西村寺ト云ア寺アリ道より此地ヲ過ギテ守谷村ニテ役ま ヲ統テ赤法華村に至ん其より行テ絹ニして小貝川ト云ヲ渡しアリ其川ヲ越レバ常陸国筑波郡より青木村豊駄村久士井村ヲ長村過テ道

ノ右方に出山ト云アリ其左ヲ赤松ト云此処に天麻、北柴胡最モ多シ故に此地ニテ雇し役夫に天麻、柴胡ヲ采シメ製法等ヲ教エ此地久士井大和守殿領分ヨリ来シメ製法等ヲ教エ此地久士井大和守殿領分ヨリ真瀬村ヲ望り名主に天麻、柴胡等ヲ見セテ名ハ何ト云ヲト問へバ天麻ナリト答ヲ故に委クヲ聞レバ先年栄着ヲトリ貢物し奉アリト語レリ併製法等知サルト語シエヘ妄しり教へヌ是ヨリ島名村に至り鬼ケ久保ト云ヲヲ過ギテ百家村ト云通りテ原ヲリ此原ト云断ノ行テ高野村ヲ島村此処に法幢寺ト云へル寺アリ其ヨリ長高野村水守村に至り櫻川に臨シガ其幅八間許水多テ渡りガタシ故に川下之君島橋ヲ渡テ君島村ト云アリ田中ヲ過テ北

国立国会図書館　タイトル『遊毛記』 請求記号 特1-1986
ガラス使用

傑駅ニ宿ス今夜風雨烈シク雷鳴強ク夜半大
地震アリ
十一日 卯ノ刻北条駅ヲ発シテ暫ク行バ普門寺
トイヘリ門前ヲ過テ神那村ニ井村此地ニ伽藍ノ
古蹟アリ程ナク筑波駅ニ至レリ北条駅ヨリ是迄
ノ道凡二十八丁漸辰ノ下刻コロヨリ暫ク憩テ
筑波山ニ登ル先大師堂ニ至ル当伽藍ハ征東大将軍従
一位左大臣源家光公再興ニ係ル観音寺寺坊也ト二十
八字ノ額ヲ掲ゲタリ本尊ハ観世音ヨリ五十丁登
レバ男躰山ヨリ左右ニハ草木奇品多シ又此山中ニ
斗石牛石大石帷ノ石神巌石熊割石雷船石入船
石トイヘリ皆大石ヨリ其ヨリ男躰山峠本宮ニ詣リ
又女躰山ヘ行此道凡二十八丁其半ニ五軒茶屋トイ
アリ女躰山ヨリ帰路又険ニシテ岩間ヲ通リ或ハサ
リヨリチカラトシテ大石登ル其左右飯茸石天野岩
石櫓石大仏石尤大石ヨリ茸アリ暫ク行テ地震ユラズトイ
大石アリ又女躰山ノ下ニ翁石年慶岩一名鬼神トイフ
ヨリ落懸ルカ如ニ見ユ其下ニ亀石トテ上ニ望テ
口ヲ少シアキタルガ如キ石アリ此石大石ニ非ズ女躰
石往泉石ナド処々ニ覧ヲ宿ス今日来トコロ
ツクバ子 王孫 巻柏
黄菀 紫菀 共ニアリ ニシキ衣
紫参 オホバ 土人参 天南星 雷丸 杖 斑杖
藤蒲絨 扶芳藤 菱雞頭 黄精 升麻

落新婦　ワルナスビ　蔓草一種　赤葉使者　白花ユキノシタ　山王草ノ一種　玄参　龍膽　竜胆　クハガメサウ　白薇　白前　蔓竜胆　大和ウチワ　一種　兎葦ノ葽ニヤマウツラ　苗事アリ又一種ノ禹兎銭アリ　エビ子　拳参　紫背天葵　狗舌草　異品ニメ苗ノ如シ又雞頭花ノ形ノ如キモアリ又一種葉形統断域ハラレヤウモン　五分許花黄色ニシテ常ノ物ニ倍ス　常ノ形ノ如シ二三尺ニ至ル　漢和名共未詳　木鶏子ノ　猿児拳頭　ロクモジ　コブシノ木　長春ノ木　ナツハゼ　カマツブレ

擽ノスギ　楠カシハ　級木メシツブノキ　ヨウラクヒバ　柃

翌十二日筑波山谷中ニ入

土人参　白花ユキノシタ　苦苣苔　イヌガンゾウ　木ハギ　貫衆類　ムカデ　ツサ　キシノヲ　倒掛草　羊歯　羊齒　有流油　羊婆奶　カマツブレ　棠梨ヤマナシノ木　ヤニギ　スノキ　ムラメテ　熊ノミツキ　山楊ノ一種

此外獲モノ多シト雖モ前日采ル処ハ異ク又ハ鳥ニモ方言山スバト云アリ大サ雀ノ如シ其声鉦ニ似タリ故ニヤマスズト云

十四日筑波駅ヲ辰ノ刻ニ発ノ其ヨリ沼田村ヲ過キ

大島ノ宿ヨリ坂ヲ村ヲ越ヲ推尾山ニ登ル

推尾山本堂ニ額ヲ扁セリ

桓武天皇勅願所

最仙上人草創也

本尊者

天竺月盖長者持佛藥師瑠璃光如来トアリ

宗板ノ一切経アリ其内大般若経ヲ観タリ

此寺山号ハ推尾山寺号ハ最勝王寺ト云推尾山中

陰地ナメ雑草最多シ遠志夏枯草、蒼朮等ノ

類ニアリ下テ山田村ヲ過キ田村ニ至リ右ハ真壁郡

羽鳥村ニ左ハ筑波郡伊佐村ト云ヨリ真壁宿

ニ至リテ宿ス

十二日 卯刻ハカリ羽鳥村ヲ立リ筑波山ノ北谷ヲ抹

薬ス路傍大蹴トアリ其ヨリ市向石トアリ

此処ニテ午飯ス斬アリテ中峯ニ至リ上人堂峯

壺毛野棚鉾棚峯ハ半坂トアリ路ヲ難所ス

今日採ルモノハ

国立国会図書館　タイトル『遊毛記』 請求記号 特1-1986
ガラス使用

延年草　ソノ子ノキ　忍冬　レノブ
木天蓼　猿猴藤　エイサンハジマ
雙葉細辛　エイザンカメバコ　蔓生白薇
ノワカメサウ　ヒトツボクロ　イチヨウラン
小升麻　三葉升麻

其餘數品アリ

十六日卯刻真壁宿ヲ發シテ桜井村ヲ歷テ
菩薩山ヲ登ル峠迄三十六丁此絶頂ヨリ西ハ真壁郡東
ハ新治郡也菩薩山ヲ登ル菩薩峠大悲寺宮支配所ナ
リ寺ノ上ニ曾村アリ延享四年ノ鐘アリ別當ハ權ノ上ト云フ此山ハ嶮岨ニシテ尾山大山岩寺ト云其日加
波山ヲ望ル是山ツヽキ也加波山ハ本宮中宮新宮ト三所ニ

アリ當山ノ鐘ノ名ハ千時方治三天庚子小雪吉日小田
部次郎兵衛重吉トアリ別當ハ權ノ長岡村ヨリ林
京寺正壹院ト云ニ寺アリ兩山共ニ本尊ハ大權村ニ納ス今
日來ル所前日ニ同シ

十七日申ノ刻ニ旅宿ヲ發シ中ニ村ニ至リ南筆城ニ向フ
此處陽地ナリシ故唯蒼朮地楡ヲサキサウ等也

十八日雨天ナリシユヘ逗留午刻後ヨリ牧數山ト云門徒寺ニ
詣ル寺ノ由來ヲヨク聞ヌルニ此寺新地ニテ建立ヨリ纔ニ
二十年許緣記ニ詳ナル故ニ略セリ是ヨリ大權寺村迄道
ノ右方ニ古葉大明神ト云社アリ石鳥居ヲ越テ石階アリ
甚高シ上ニ社アリ菅丞相ナリ

国立国会図書館　タイトル『遊毛記』　請求記号 特1-1986
ガラス使用

十九日 雨辰ノ刻ニ及ンテ板妻山ノ林麓ヲ廻リ今和泉ヲ過キテ明神ノ傍ノ川ヲ渡ル是ヨリ共ニ炭木郷ヨリ此辺牧野越中守領分道中左ニ未植村アリ続テ羽黒ノ駅ニ着ケリ然ルニ夫増村ノ土人訴リシニ加波山ノ共谷猿田山ノ谷中ト云処黄蓮アリト故ニ夫増ヨリ別テ四五非軍猿田山ノ谷中ニ入込ニヨリシモ竹葉和名黄連ナシテ多シテ真ノ黄連ナシ難処ノ谷間ヲ廻リ駅路ニ出テ猿田村ヲ通リ加茂部村ニ入ル是即羽黒ノ上町ト云也羽黒ノ宿ニ下ル此町ノ町分レタリ其間僅ニ一町許ニノ上町ニ着ス日已午也午飯ノ後当地ノ氏神八幡宮ニ詣ル案内セシ老人ニ社ノ縁記ヲヨマセルニ当社ハ戦国ノ代古川公方義氏元没落ノ節ノ月山寺隔ン古川左城ノ時年姫ニ鶴岡八幡宮ヘ拝礼アリシテ恒例トリテ没落シテ其拝

礼行ハレサルニヨリ当社地ニ白旗ニ流ヲ立テ八幡宮ト称シ奉ル即チ今ノ八幡宮是ナリ又羽黒ノ上町ト云ハ加茂部村ニ在ル故ニ加茂明神ノ社アリ神主ノ古跡ト云ノ古此辺ノ海ニテアリシヲ加茂ノ神船ニ乗リテ来ラセ玉ヒ一樹ニ船ヲツナギタマヒシヨリ故ニ古名ノコリテ船ツナギノ松ト云アリ又羽黒ノ下町ヲ小花輪村ト云フ扨八ノ口ニ羽黒権現ノ社アリ天正ノ比勧請アリシヨシ別当醫王院ト云フ本地薬師如来又宿ノ西端ニ三月山寺ト云福地アリ地頭ニ十石寺領ニ十石寺領ニ植ル天皇ノ時徳溢大師橋本村ノ傑峯ノ石上ニ座禅シテ日月星ノ三光ヲ観シ一寺ヲ建立シテ月山寺耀光山観明星悟道院ト号ス法相宗リ其光栄陰不改宗シテ天台宗ト成ル即チ今ノ月山寺也右八幡宮ノ社地及月山寺ノ伍ヲ採

第ニテ帰リヲ得ル処ニ章一種ノ毛蔓アリ葉形等
常ノモノトハ大ニ異リ其余雑品尚甚タ多夜大風雨ニテ
翌三日卯ノ刻比ニ晴
今日辰ノ刻ニ旅宿ヲ発ス茶中村青矢木村岩田新田ツヽヒテ西新
田ト云ヲ過ギテ氷宮ノ原ト云アリ程ナク桑田村ニ至リ役夫ヲ
カヘテ又原村飯塚村大和泉村アリ海道ノ左方ニ袖山村ヲ
見ル其所ヲ過クレババラ〳〵松ト云国アリ此峠ヨリ先ハ野ト
国芳賀郡ニノ本間村ト云アリ其様蔵人家ヲ本間村ト云是ヨ
リ行テ漣ニノ櫻石ト云テ大石道ノ傍ニアリ夫馬改所
ノ堺石ナリト云又少シリノメリテ短ザリ柳ト云アリ去ル
半道許ニノ八幡ノ社アリ其辺ヲノ
村右ノ幅ノ社地ニ小池アリ中央ニ祠ヲ設ケ天ノ小社アリ次ニ田畦

村ト云続横町アリ是ニテ人馬ヲ刀ヘテ
等ノ村ヲ通リ島村ヲ経テ真岡領ヘ
中西間許ノ川アリ此橋ヲ渡リテ
林寺ト云天台寺アリ又南ノ出口ノ
浄土寺アリ真岡新田寺久保村ヲ
西郷村見ル左ニ軒ニノ多田屋ト云アリ
第ヲテ続キメルヨシ土橋ヲ渡リテ番
左ヲ石法寺村ト云今日宿川大水ニテ渡船ナシ故ニ石法寺
里正ヲ主ト云
廿一日晴タリ辰ノ上刻ニ発程ニテ鍋川ニ至ル川辺ニテ石
品ヲ尋ヌレ共格別新奇ノモノモナリ雑品多シ程ナク渡
船ニテ河内郷下幸島村ニ至ル此ヨリ上幸島村ヲ天村

国立国会図書館　タイトル『遊毛記』 請求記号 特1-1986
ガラス使用

二メ丸一里許より大久保ノ茶亭ヲ過キ宇都宮ニ着ク
宿ノ口ニ田川ト云アリ板橋ヤシリ是ヨリ宇都宮ノ
駅より午飯シ後宇都宮明神ニ詣ル又誓願寺ト云フ
浄土寺ニ参リ南壷鐵幸御堂ヲ一見ス宇都宮八代
正五位上三河守、公綱立玉ヒシヨシ
二十二日卯ノ初刻ニ発ノ下ニ築上ニ泊ス一谷寺ト云ノ村々ヲ過テ
塩沢村釜井村ヨリ下徳次郎ニ出ル徳次郎ヨリ次第ニ登リ
又十二丁行キテ上徳次郎村アリ此駅上、中、下順番ニシテ
一月ヲ十日ツヽ分チテ傳馬ノ役ヲツトム石那田村ト云ヲ過
り道中ノ左方ニ物見山ト云アリ続テ石那田山アリ右方
ニカンガラ山一名シノ山ト云次ニ高山ヨリ飯盛山マテ眺望ス此
道ニ田川ト云フ川アリ山口村ヨリ荊村ヲ越テ大沢宿ヨリ水無

村森友村ヨリ今市ノ駅ニ着ク
二十二日早朝ニ止宿ヲ発シテ瀧川村ヨリ野口天屋七里此所
ニ而萬事調ヒ朝餉ヨリ人参種ヲ負セ日光町ヘ
此日是ヨリ第壹番横宿ヲ経テ日光町ヨリ杉原町石屋
町市幸町此所ニ山中療病院ト云医官アリ即主レトス
廿四日 神宮ヲ拝ス
廿五日 稲荷川ヨリ外山ノ麓不動岩ニ至ル此岩厳石大
ニノ釜祠モノ斑文アリテ火燄ノ如シ其中ニ十ヲ入金ノ不動像
アリ此岩ヨリ水多ク其ヨリ氷岩ニ至ル其岩厳下ニ穴風ノ
時ト雖モ甚寒シ四十九処ニ氷多クリ掛ヲ以テ打ヲキ口中
ニ入レハ寒戦慄烈又此処ヲ過ギテ素麺ヲ煮ルニ至ル即チ
龍尾山ヨリ今日来処

国立国会図書館　タイトル『遊毛記』　請求記号 特1-1986
ガラス使用

土人参　独脚蓮　ヤマレンソウ　細辛

コンロンサウ　竹茱

萬年青　トウゲシバ

葛白歛　ヤハズサウ

虀　クルマユリ一名タケシマユリ形状玉簪ノ如ニ生ス其上ニ並ヲ抽ヲ一五ス

ハヤリニメ六瓣ノ黄花ヲ生ス　羌活　松活

ハナリニメ六瓣ノ黄花ヲ生ス　羌活　松活

白薇　鉤吻　蓌　単尾草

天南星　虎掌　雞　一種コアツモリサウトモアリ一根一莖ヨリ一葉ヲ出ス其葉對生スル四ニメ白蘞豆ノ葉ノ如クニシテ三歧文アリ面光沢上ニ細莖生テ一花ヲ生ス浩出等色甚大サ五寸許敦盛草ニ似テ唯小ナル耳後子ヲ結ス長サ五六分黄花ノ実ノ如シ根横生シテ蔓ノ如シ

廿六日又蔵橋ト云ヲ渡リ枕垣面村ヲ通リ南湊園ト云ヲ過リ其下ヲ往テ天倉山ノ麓ヲ去リ霧降ノ滝ニ至ル

此辺ノ草木

鹿葱　フスマウワギ　セリモドキ

美柏　黄花白薇　ハンゲ喰アザミ　葉形西氏葉ノ如クニメ六七枚或四五枚地ニ叢イテ生ス茎立ヲヌリ一二尺其末枝ヲ分テ穂ヲナシウツボグサノ如ニメ夫ヨリ花ヲ開ク色淡紫名未詳

二十七日大雨ニメ出ルヿ能ハズ

二十八日足尾ヲ立ヲ日光町ヲ離レテ大日堂ヨリ此処ニ泊

二ヶ所アリ至テ清水一ヶ所ニ無キ天ノ与リ是ヨリ行ク

ヶ程ニシテ清滝村ヨリ左ニ観音堂ヨリ鐘ニ寛永四年未開月佛歓喜日願主長前山田通寺慈謙法印ト記セリ又清滝明神社地ヨリ至テ幽谷ニメ草タダシ一種蔓

国立国会図書館　タイトル『遊毛記』　請求記号 特1-1986

ガラス使用

生ノ白薇ヲ和名ツルカレハ土冬ト其余数品アリト雖モ
前日ニ得タルモノユヘ略ス程ナリ大屋川ヲ渡リ細尾村
ヲ過キテ日光峠トヲアリ踰レバ神子内村ヨリ駅夫ヲカヘテ
足尾ニ至ル此間左右ニアリケル草木方名聞リ時ハ申ノ
刻氏ナレバ人ヲ疾歩シテ掛水楼ヲ渡リテ掛水村アリ是
足尾ノ宿内ナリ暫リ行テ赤沢トヲアリ即足尾駅ヨリ
日光ヨリ是マテ七里ナリ去山道ニメ悪シ長者イキ方言
ニツバ神子内村
トガ方言ツガ シラハシノキ方言アナウリ ウンゼンツツジ方言
コメツツジ 木蔡薑ハナヒリノキ方言アシレヨグサ 玉簪
朝鮮ギボウシ方言ウリ」ヨグソニヲバリ方言オホバニヲバリ
シラシデ方言アラハガラ 山茶科リョウブ方言リウボウ

十二 金製校

二ヘ方言ノリウヅギ ムラタケ方言ブサ 辺足尾方言
升麻 前胡 羌活 北柴胡カマリラサイコ 鉤吻
常尾草 タムラサウ 七葉樹トチ
廿九日 銅山ニ入リヌ採品
石英 鉛石 ヤマトウチハ 岩ヤツミ ツリバナ
方言イニキ ツリフネ方言マメギ
イヌザクラ方言ウゴ サラシユ方言サルスベリ ハク
ウンボク方言エゴ 棠梨リンゴ方言ヤズモ、
其銅山ヨリ流レ出ル水ニカヲケアリテ毒アリ故ニ此山ニハ
巌窟アリテ涌キ出ル水ヲ食用トス銅山大抵巡見シテ来
倉村トヲ云下リ一ニ尾村ヲ過キテ掛水楼ニ来リ旅館帰
ス

五月朝日雨天辰ノ刻ニ発ノ中禅寺ニ赴ク先ず越ヶ上ノ尾赤倉等ノ邑ヲ過ギテ九尾村ニ至ル此迎岳ヨリ是ヨリ坂ニ至テ険阻ニメ人家モ亦タ稀ニシテ中禅寺ノ湖塘ヲ行キ或ハ湖中ヲ渉リ其水寒ニメ晴雪ヨリモコヽヘタリ此地人跡絶ヘテ僅ニ鳥道アルノミ奇品特ニ多シ行ク二里許ニメ歌ノ濱トイヘリ仮庵ノ廃宅一所アリ皆荒ヌ午飯ス太タ寒ニメ人々箸ヲ持ツ能ハズ食ス半里許ニメ中禅寺市副所アリ其僧ノ小舎ヲ大王ヨリ借シ給ヘリ

二日華巌滝ヨリ不動坂ニ至ル

猟案内 細尾 辛蔓 養老

猟案内 細尾 辛蔓 養老

猟案内コガメ細尾方言 牛皮消カラヒコ方言 玉孫 斑杖

及巳 土参

タケシマユリ

山慈姑中禅寺湖上ニ多ク生ス葉ノ二ツアルサ六七寸二三ノ葉互生ス

苣上ニ枝ヲ分チ多毎枝一花サヽリ五瓣白色中ニ青キ筋アリ

大サ五分許リ近時一種黄花ノモノアリ苣立テ枝ヲ分チ

花ヲ開ク今湖上所所白花ト合形但花色異ナル耳

狼牙方名ヲ聞ズ一根叢生ス尺余葉互生湖畔ノ如シモ

茸アリ苣上数枝ヲ分チ黄花ヲ開ク花ナクリ形蛇苺ニ似テ小サシ

根堅リ長ニ三寸赤サシ曲リ鼠牙ニ彷彿タリ根長七八寸木竹

云葉似蛇苺而厚大深緑色根黒如獣之牙是也先是

邦人此草ヲ不知大葉大コン葉永楊梅ニ充ツルモノヲ以

テ狼牙トス然レモ大ニ形状ニ遠シ

三日暁ヲ候テ黒髪山ニ登ル其日快晴ニメ風モナリ黄々トシテ両社ヲ拝

ナルヨシ然レモ山ニ至テ快晴ニメ風モナリ黄々トシテ両社ヲ拝

国立国会図書館　タイトル『遊毛記』 請求記号 特1-1986

ガラス使用

シ其四邊ノ徘徊ス絶頂ニ古キ矢ノ根或ハ鳥具刀ノ類
甚多シ尤モ雨露ノオホヒモナリ只社ノ傍ニアリ此辺石
或ハ砂焼ケ石ノ如シ俗ニソブト云者ト同シ草ニ
山ミテオヤマリンゴト云玉柏マンテンスギ、三葉葉蓮大和ウチハ
岩カヾミ
ゴゼンタチバナ一莖ニ四葉相対ス一葉長サ
寸余莖葉共ニ赤シ春日別ニ莖ヲ出ツ六葉アリ中心ニ葉
ヨヌキ一花ヲツケ五瓣黄緑色大サ三分許後ニ中円子ヲ結ブ
根蔓ヲナシ到ル処巣ヲ生ス先日是或人立山ニ登リ始テ
此草ヲ得タリゴゼンタチバナト立山ノ方言ナリツガマツ
名跡誌ニ所載ノイワマツ蓋是ナリ葉ハ如クニシテ鋭
ナラズ地ニ蔓シ苔ノトシテ苔ノ如シ到ル処ニ根ヲ生スルヿ矮

檜ニ似タリ葉間ニ子ヲ結ブ熟ノ実色大サ杜松ノ如シ
落葉松フジマツ
山ニ大抵八合以上風ハゲシキ故樹ナシ山ノ登リ口ニカラ金ノ鳥居アリ其内大門アリ
当山ニ七月一日ヨリ七日迄行者登山シテ常ニ漫ニ登ルヿ
ナシ山ノ四日彼小金ヲ出テ復シ歌ヲ演ノ
羌活独活鬼督郵槲葉ハグマ エイサンハグマ
モミヂサウ ホテイサウノ四種アリ天南星和名ヤ
マニンジン虎掌ウラシマサウ一名
日光ラシト云葉初生棕櫚ノ如シ長サ尺許数葉叢生
シ夏月莖ヲヌクヿ一尺ヲ出ツ枝ナシ枝ノ上ニ枝ナシ茎ヲ
ノ小花アリ大サ四分許白薇花ニ似タリ色赤紫黒後小

国立国会図書館　タイトル『遊毛記』 請求記号 特1-1986
ガラス使用

莢ヲ結ブ根葛白ノ如シ葉ノ頭黒色ニシテ包メリ味ヒ
辛シメ其本州ニ葛白蘞蔓及ビ勿忘草蘞蔓ト云者
是ナリ一種バイケイサウアリ誤テ豫防ニテハイノドリト云フ
日光ニテサツノシト云フ円葉ニシテ大竪ニ皺文アリ花ニ品サウニ似テ大リ梅花ノ如シ白色
ニシテ帰ルヲ帯ブ根蒜ノ如シ黒毛ナリ味辛蝿ニ飼ヒテ即死
スレトロソウナキトキ可用是本州原始ニ於ケル園ノ菜蘞蔓
ナリ此菜数品アレ氏男ス
五日 天気中禅寺ヲ発メ志ヒガ関ト云アリ又程ナクシ
テ菅窪沼ト云アリ又後行テ地獄釜屋アリ此傍ヨリ
松四五丁先ニ地獄ト云テ大サ三十間許ノ穴アリ深クシテ
底シレ難シト説クリ甚道ニ至テ悪シクバ根ザサタ

シ故ニ行ナズメ聞リ其峯屋ヲ過キ一里余ニシテ赤沢ヲ
原ト云テ廣々タルシバ原ナリ
四輪草アリ即ヤナギサウ花ハ白ニテヤナギランニ似テ赤
沼ノ第ノ名産ナリ茎立葉互ニ抽葉ニ似タリ穂ヲ
ナシ花ヲ生ス四弁色彩花大サ七八分後ニ莢ヲ結ブ
子生シ難シ
此原ヲ廻リ終リテ湯元ニ至ル道ノ左ニ湯ノ口ニト云テ大ナル
池アリ又暫ク行テ古廟湯ノ滝ト云アリ是ヲ過テ湯元
ニ宿ス中禅寺ヨリ路三里余アリ午飯ニ金精大明ニ詣
ル其道蕭々タル砌道ニシテ巌石甚多シ凡二里許ニシテ雪ア
リ故ニ草木共ニ芽ヲ生セズ半道許ニノ社アリ此辺辺ニキ
マラメケ一名肉蒸蓉ト云者アルヨシ語ル故ニ人々ヲ挙メレ氏

国立国会図書館　タイトル『遊毛記』 請求記号 特1-1986
ガラス使用

寒気強キユヘ未タ生セズ其金製明神ト云ハ弓削道
鏡ノ男根ヲ以テ神トス其近地ニタヌク生スル故ニキマラタ
ケト云フ七月比雪盡テ苗ヲ生ス一根ヨリ數十ニアリ
ルヲ見ルニ立ルヿ尺許芽天ヲ拇指ノ如シ其末天麻ノ如シ
中空ニシテ根ニ大塊アリ形狀富岳ノ春ニ日ニ又筑波也
面ニ種ヲ蓋ス芽ハコレヲ筆管ノ如シ淺紫色後
當ノ如クニシテ密ナリ一瓣ノ形タツナミノ如シ淺紫色後
ニ悉落テ萼ノミ殘リ左松ノ穗ノ如シ根白色鱗甲重
リ松毬ノ形ノ如シ長キモノ五六寸男ニシテ甚膓リ折
易シ其未ハ細ノ鱗甲疎ノ稃ニ髣髴アリ乾テ黒シ
此根中實ノ胎未ノ肉蓯蓉ニ近シ其舍日光及不二山ノ品
ハ中空ナリ或云花蓯蓉ノ屬ト此説ヲ得タリト又湯元ニ湯ノ

數十ニアリ
笹湯 此ハ神湯ニノ入ル下館ノ次 市野湯
中湯ニツ 自在湯ニツ 河原湯ニツ 荒湯ニツ 荒湯ハ光モ
時ニテ入ル片ハ即 蓊ニシテ入ルカ如シ 蓊ハ生葉
又此地ノ八景ト云アリ温泉記ニ詳ナリ
六日 白根山ニ望ム山路嶮岨トノ登リ難シ半ヨリ上ハ雪甚多
シ登ルコト二里許ニノ絶頂也実ニ五色ノ海ト云アリ名弥
陀ノ海ト云此水中ニ水晶砂アリ此傍ヨリウシロ白根ヘ行
ノ路アリ雪深キユヘ登ルヿ能ハズ又笠丸峠ト云アリ此
辺風烈シクシテ笠ヲ戴キ行コト叶ハズ故ニ名ノ此辺白
根人参アリ葉芹ニ似テ香アリ別
ニ草生未ニ小白花ヲ着ケ根石防風ノ如シ其子蛇床子

国立国会図書館　タイトル『遊毛記』 請求記号 特1-1986
ガラス使用

ニ似テ右左ニヒレアリ過蕗菜ノ子ノ如シ富及僞テ
高山ニタクシ又一種ノ猩々バカマアリ此
山登ルニ杖ヲ力トシテ行ケドモ下向ノ時ハ雪上スベリ
テ一歩モ行ル事能ハズ
七日曇天ヲ発メ赤沢ヶ原ヨリサナサ川ヲ渡リ小サワトイフ処ヲ通リ
テ志津ニ至ル此道行者ノカヨヒシ所ニメ他人ノ往来ニアラズ危
険処アリ或鉄ノ梯子ニ依リ又ハクサリヲ以テ上ル処モアリ
此道黒髪山ト大真子山ノ間ヨリ志津ニテモ又大王ノ佛長屋
ニ宿スルヘシ芹葉黄蓮三葉黄連最多シ又一葉ランアリ一根一茎ニ花ヲ生ス秋色甚ハクリト同ノヨシ志津ノ
名産トイヘドモ又不二山中ニモ稀ニアリ
八日志津ヨリ大良山ニ登ル此山亦危険ヨリ中ニモ屏風

岩トイヘリ高サ凡二間許壁立シテ屏風ノ如シ岩上ヨリ
鎖ヲ下シ夫ヲ力トシテ登ル是ヨリ一里許ニ佛花畠トイヘル
アリ一種ノ龍膽アリ形葉ヨリ根形ハ
異也又荅蕗和名行者ニンニクアリ方言ニナニヒトエト云
里人甚賞ス其近時殊ニ雪多シ故竹木未芽ヲ生ゼズ佛ニ
月山権現ノ社アリ其ヨリ十丁登ル中ニ太良権現ノ
社ヨリ此地絶景画キガタシ
九日志津ヲ発シ黒髪山ノ林麓ヲ行クコト二里許
右ニタンセイトイフアリ即男躰山ノ中央ニ在ニ児カ墓ア
リ女峯山ノ往来ヨリ又一里余ノ垂衣見ヶ滝ヨリ此
所ニ荒沢不動尊アリ其辺牛皮消ヲモタシ是ヨリ
下ル丁餘ニシテ久次郎茶トイフアリ是ニ天麻多シ又天南

国立国会図書館　タイトル『遊毛記』 請求記号 特1-1986
ガラス使用

星、琵杖、虎掌共ニアリ行ク事数十町ニシテ朝アリテ久次郎村ヲ
リ其村ヲ過キテ麻光権現ニ行ク道傍ニ池石ト云フ
大石アリ其上ニ三尺許ノ湧水アリ故ニ池石ト名ク又舞光
ノ入口ニ九右ニ大ナル杉アリ其圍九尋許鳥居ヲ過キテ
二十許ヲ権現ノ社アリ其傍ニ布晒ト云滝アリ至テ
清水ヨリ出リ終ニ日光旅館ニ着ス

十日曇ニ行リ宮ニカンマンノ淵アリ其傍ノ巌敷百ニ
梵字ヲ彫リアリ俗ニ弘法ノ投筆ト云リ今采ル所ノ根牛
牛倫レイシンニサウ遠志 門冬草ノ種ニツバサイコ水蔓
菁ヒメトラノヲ其余雑草多シ

十一日辰ノ刻帰ルヲ日光奉行所ニ告午後ヨリ途ニ
上リ今市駅ニ宿ス前日経歴スル処ハ記サズ

十二

十二日卯刻ニ発ノ中仙道ニ赴ク橿沢村室賀村千本木
村ヲ過キテ板橋ノ宿アリ又一里ニシテ文挟ニノ駅ナ
リ鎌ニ往テ堺石ト云テ道傍大石アリ是即神領
ト字都宮領トノ堺ナリ故ニ名ク又暫ク行ケバ右方ニ
八幡原ト云小社アリ程ナクシテ黒
川ト云ヲ渡ル此水上ハ思川ト云フ是ヨリ鹿沼領ナリ行
コト三十許ニシテ石橋アリ市域橋ト云鹿沼ノ宿ヲ過キテ
村井ト云小在アリ当流山ニ赴ク二ノ右方ニ入リ大門宿ヲ通リ
テ大蛇久保ト云山アリ此山ニ大ナル岩アリ蛇カ石ト云フ高サ三
丈許リ其上ハ九尺四方ニアルヨシ従者ノ説ニハ昔シ大蛇此山ニ越
ヲ越テ大足川ヲ渡リ南摩新田ニ至リ南摩川ヲ渡リテ
西沢村アリ左ノ野村見ユル湯花岩ヲ過リテ栗ノ河原

ト云アリ此市ヲ十丁許行ケバ荒宿ト云フヲ過キテ栗
野ノ駅ニ宿ス カラハナサウ ヤマハラ 此地
ノ一種ナリ 香奠ノ名物ナリ
十二日卯ノ刻ニ発足シテ粕尾村ヲ通リ粕尾川ヲ渡ル此
水下ハ栗ノ川ナリ大蛇寺坂ヲ歴ル時深羊蟇ヲ得タリ
発駕以来始メテ得タリ坂ヲ下レバ長吐村アリ長尾川
ヲ渡リテ寺坂ト云アリコレヨリ出流領ナリ程ナク出流
ノ村ニ着ク午後出流山ニ登ル岩厳突ニ出厳ニアリ観音窟
大日窟大師窟アリ大師窟ニハ釣ノ鳥居アリ額禅定窟
ト記セリ此巌窟深ク二十間許大ナル陰阻ヲ内ニ蝙蝠多
シ故臭気尤甚シ三窟共皆鐘乳タヽレ共ニ下品ナリ其
観音ト云大日ト云大師ト云フハ石炭鐘ニ鐘乳ノカヽリテ

像ヲナシタルモノナリ此地守護使不入ノ地ナリトテ僧徒
指ヲ下ス故ニ来葉及ビ文
十四日辰ノ上刻ニ発ス不動坂ハ子ツル峠ヲ越テ千葉村ニ至
リ願成寺村正法寺村ト云アリ其正法寺村ニハ佐野越
後守ノ旧跡アリテ小サキ地蔵堂ヲ結ブ即チ佐野ノ念持
仏ト云途ヨリ魂ニ半丁許右方ナリ行ケバ暫クアツテ篇
生ノ駅也此岩船ニ行ク岐路アリ菖生リ下大田村ニ
至リ又宮ニ足利学校ノ岐路アリ杉木館名吉水堀
米ノ村々ヲ過ギテ佐野天明ノ駅也彼岩船道ヨリ菖生
ヨリ中村ニ行リ左ニ君ケ岳ト云アリ大山アリ南ニ続テ姥ケ
岳ト云アリ右ニハ鞍掛山ト云フ小山アリ小野寺村アリ此地
ニ小町ノ墓アリ又後ニ行テ村檜神社ト称スルハ誤

宮より大社より是皆小野寺村の内より此村九長サ
二里余り三谷村より岩船山と詣ル奥ノ院と云ふ所ノ岩
形フネニ似タリ故ニ岩船ト云フ其岩上ニ石像ノ地蔵ヨリ
又本堂ニ詣ル由来ハ縁記ニ詳ナリ故ニ略ス新里村町
谷村関川村ヲ過ギ丈伏宿ニ至ル此町ツヽキ凡十二町其端
ニ鷲ノ宮ヨリ行ク一程ナリ此駅ヨリ八丁許行キテ天満宮ヨリ大社ニノ年ノ日光禮
聘使モ拝ニ依フト云ヘリ
十五日卯ノ刻発ノ村ヲ過ギ村ヨリ佐野川ヲ渡ル又爾川ト云フ
小川ヲ渡ル西南ニ正世國邑樂郡也早川村田村ニ在リ
次ニ渡テ瀬川ト云渡ヲ越テ館林領ヨリ新宿小栗原村
青柳村矢島村過 照村等ノ村アリ又大佐貫村川股村

ヲ過ギ利根川ヲ渡ル此辺武州埼玉郡新郷ノ里也其上
新郷ノ内ニ住吉邑ト云フ小邑アリ此辺忍領ヨリ荒木
村小見長堤村等ノ村ヲ経テ行田宿ニ着ス今日晴
香蓼ノ花ヲ方言也水蓼ノ属也生ノ時ハ香気アリ
乾ト半ハ香気ナシ味モ辛ナシ過菜ノバッハイウチハ
此余雑艸略ス
十六日出ノ比ニ宿ヲ発ノ佐間村通ノ上村堤根村袋村
等ヲ過ギテ足立郡ヨリ続テ川
鴻ノ巣ノ駅ヲ歴テ上谷新田東村元鴻ノ巣元宿
ニ云フヲ通リテ二木村下石ニ村見
町屋村ト村ト云アリ次ニ上尾ノ宿ヨリ桶川ノ駅ニ至リ其
加茂宮村大成村アリ程ナリ大宮ノ駅ニ着ス

国立国会図書館　タイトル『遊毛記』 請求記号 特1-1986
ガラス使用

十七日早朝ヨリ上途シテ乃村帳井村ヨリ浦和ノ駅ニ至ル駅ヨリ左方ニ岩槻村ト云ヲ見ル向様村根山ヤ辻等ノ色ヲ過キレバ其厳宿也又過テ戸田村上中下ノ三村アリ戸田ノ渡シヲ越レバ関門アリ戸田ノ関ト云フ是ヨリ程ナリ志村ニ至ル其続キニ志村ノ名アリ盛ル処ニ三軒屋ト云アリ此辺ヨリ鉄路傍ニ池アリ掛川池ト云フ土呂沢村蓮沼村ヲ過ギテ清水ノ薬師アリ是ヨリ暫アツテ板橋ノ駅ヨリ明日帰府スベシトテ停午ノ比ナレモ宿ニ投ス

十八日　東都ニ帰ル

日光山道之記

九月三日天晴辰戸田

板橋ヨリ三里

中仙道板橋宿ヨリ戸田ヨリ一里

戸田ヨリ蕨ヨリ二十丁

大明神ノ社アリ後ニ川ヲ渡リ左ニ武蔵一ノ宮氷川ノ社アリ

岸村通ノ右ニ月

大宮ヨリ四里

国立国会図書館　タイトル『遊毛記』 請求記号 特1-1986
ガラス使用

日光山道之記

九月三日天晴江戸四ツ時発定日本橋ヨリ

板橋、三里

中仙道板橋宿　戸田ヘ一里

戸田　此川船渡し蕨ヱ二十丁川ヲ渡り左ヱ曲りテ三町

羽黒山ノ社アリ後ニ榎ノ釵ニ水常ニアリテ此水

ノ呑メバ諸病平愈ス

蕨、浦和ヱ一里

浦和　大宮ヱ一里十八丁街道ノ右ニ武蔵一ノ宮氷川

大明神ノ大社アリ

大宮　岸村　通ノ右ニ月ノ宮

上尾ヱ四里、此辺足立郡

国立国会図書館　タイトル『遊毛記』　請求記号 特1-1986
ガラス使用

上尾 桶川ェ三十丁暮六ツ時井上ヨ郎右衛門方泊

四日 天晴 六ツ時出立

桶川 コウノスェ一里三十丁 此辺川越領松平大学
知行所

鴻ノ巣 吹上ェ二里四丁

吹上 クマガヘェ二里四丁

熊谷 メヌマェ三里半宿ハズレ右ノ方ニ蓮生坊墓アリ

熊谷寺ト云フ此処ヨリ木曽街道ヲ右ェ曲ル

女沼 小泉ェ二里 此処忍領阿部播磨守知行処

フトノ渡ェ三里宿ハズレニ聖天ノ大社アリ此辺

potsdam 番屋ニ泊ル

十二

五日天晴

古戸 此利根川ノ上船渡シアリ此辺武州ヨリ

此所ヨリ武州武甲山信州浅間上州妙義山同榛

名同赤城山日光山等見ユ此辺舘林領松平左

近将監知行処

小泉 大田ェ三里

新田郡ニヨシサダノ城跡ノ山廻リ一里半モアリ

金山 此山中ヨリ松茸ヲ産ス天子諸侯ェ献上

ニナル故ニ山中ニ番所アリ二ノ平ニ人取ラナラズ御止

山ニ

大田 今泉村ェ二里 此東ニ行道山アリ

今泉村 矢田堀ェ二里

国立国会図書館　タイトル『遊毛記』　請求記号 特1-1986　ガラス使用

矢田堀 桐生ェ一里

松雲ノ渡アリ此川ヲ渡世リト云ノ下リ坂東
太郎川上リ下野国足尾ヨリ始マル此辺足利郡
学校ヘ東ニ当ル

丸山

桐生 今泉村 岩崎代蔵方ニ泊ル

六日 天晴

今泉村ヲ東西ニ当テ四五丁ニ山現山ト云アリ
岩山ニテ松茸多ク生ル此辺ヘ皆水車ニテ糸ヲ
糸ヲ管ニ巻リ

当村ニハ岩崎性ノ名主ガ内家四五軒アリ家
別ニテ同性大小ニテハ二十軒モアリ桐生ノ町長

ヲ十二丁太物店ニハ二三十軒ノ商口ナル大見世ア
リ町ノ止リニ天神ノ社アリ廿四孝其外草木
極彩色ニテ様ノ下迄ホリ物アリ

足尾ェ十二里 大間々ェ二里

桐生ヲ八ッ半時出立町ヲ出ハズレテ七八丁ニ渡
ヲセ川ノ渡アリ

大間々 フカサェ一里半 此辺ヘ野州山田郡

フカサ 花輪ェ一里半 小右エ門方ニ泊ル此辺ヨリ
ツマサキ上リニ足尾峠ェ掛ル道也馬駕籠
不通

七日 天晴 六ッ半時出立

花輪 ソウリェ山道三里 此辺勢田郡

山中ノ宿也泊屋モ少々アリ

沢入　此辺ヨリ右ニ始終渡ラセ川ノ谷川ヲ見テ向モ皆足尾續キノ山ニ絶景ナル処モアリ然レ共大難所ニ

足尾ニ二里　此ヨリ三里西北ニ自然石ノ細道倫塔アリ

足尾　宿十丁余宿屋多クアリ大黒屋ト云ヘル方エ泊ル

日光山エ六里　中禅寺エ四里

八日天晴　六ツ半時出立

宿ヲ出離レテ十丁モ行クト走リ大黒ノ岩キアリ右ニ上ル橋アリ渡ラズニ左エ行ケバマトフト

ヲ処エ出ル道ニ中禅寺ノ湖水ノ南西ノ濱エ下ル近道ニ右ノ道ヲ右エ行バ足尾ノ峠ニテ一里上リ一里下ル山ニ是ハ本道ニ

マトフ

赤倉　此辺ヨリ日光領也

クソウ　中禅寺エ三里　此道ニ谷川ノ大石ヲ飛々行クヿアリ又先ニ一里半許ノ向切立タル山道ヲ上ル難処アリ此ヲ上リツメレバ中禅寺ノ湖水ヲ下ニ見ル

湖水　歌ヶ濱ヲ廻リ　白根　男躰山正面ニ見ヘル

花厳ヶ滝落ツルヿ四十二丈冬ハ絶テナシ

中禪寺　日光権現ニ上ル口アリ黒髪山ト云フ今男躰山ト云フ古名二荒山ト云

日光ニ三里下ル日光ニ下ル大通リニ出右ノ方ニ足尾ヨリ上ル道アリ余程下リテ左ニ中禪寺ノ前立アリ其左ニ足尾ヨリ日光ニ上ル道アリ又行ケバ大谷川ヲ渡ル橋アリ日光ノ町屋アリ山中ニ入リテ市本坊アリ此後ハ滝尾院ニ泊ル

九日　天晴

滝尾院ニテ麻上下着シ

一ノ御花表　二王門ノ右ノ方ニ南蛮鉄ノ燈籠アリ

左ノ方　御厩　御水屋石ニテ水常ニ吹ノ

二ノ御花表　石坂ヲ上リ左ノ方ニ鼓籠堂（カラカゴドウ）アリ燈籠阿蘭陀ヨリ献ル鉤鐘銘アリ

陽明門　此坂下ニテ降テ後御門ノ内左ノ方ハ神楽堂

御唐門　一名日暮シ御門内刀ヲ取ル

両側ノ柱ハ左リ甚五郎上リ下リ竜御天井ハ狩野古法眼ノ八方面ノ竜前ノスコシヒクキ天井ハ同墨繪ニテ狩子ノ四方面ノ竜

東照宮様御石ノ間

結構ナル筆紙ニノセガタシ

右ノ方ハ御座処皆唐木ノヨセキ高彫ニテ鳳凰孔雀アリ

左ノ方ハ宮様御座所

国立国会図書館　タイトル『遊毛記』　請求記号　特1-1986
ガラス使用

向ツテ一ノ市花表ヨリ左ノ方ヘ曲レバ大猷院様
佛天屋アリ
二王門ヨリ左リ方ニ五重ノ塔アリ左ヘ行ハ穏倫塔アリ
新宮 リ佛堂ノ右ニ三佛堂アリ
本宮 淨土院ヨリ東ニ当ル
瀧ノ尾権現ヘ行道ノ左ニ素麪ノ瀧アリ佛堂ノ後ニ三
本杉氷岩ト云山アリ三月ヨリ氷アリテ七八月ニハ
トケテナシ此山暑中ハ常ノ寒中ノ如シ北ニ当
竜ノ尾ヨリ見ユル
当山奥ノ院ヽ女鉢山也
十日 天晴
鉢石町ヨリ案内ヲ頼ミ淨土院ヲ出立致シ

霧降ノ瀧ヘ一里
重衣見ノ滝ヘ一里半
日光山入口ノ神橋ト云ヲ朱塗ノ橋アリ其ヨリ
左ヘ附テ行ハ大谷川ノ流也
ガンマンヶ淵 百地蔵アリ 其ヨリ行ハヽ
大日堂 泉水アリ寒中水暖ニ暑中ハ冷テ
氷ノ如シ此泉水ノ淵ニ芭蕉翁ノ碑アリ其碑
ニ曰あらたうと青葉若葉の日の光リ
重衣見ノ滝
是ヨリ右一里東北ニ寂光ノ滝一ノ滝七滝
ありい中禅寺ヨリ日光ヘ戻リ道ノ左ニアリ
日光山ノ名所古跡数多アレドモ皆知処故是ニ略ス

鉢石　今市ニ二里　日光山ノ前町ニ
今市　大沢ニ二里　宿ハズレニ鹿沼ニ曲ル追分ア
リ此通リハ壬生通リヨリ是ニ出ル宿ノ間ハ皆
杉ノ並木ニ
大沢　徳次郎ニ二里半　大和屋ニ泊ル　此辺河内郡
十一日　大ニ雨降ル　六ツ時出立
徳次郎　大谷ノ観音ニ二里　宿ハズレ右ノ方ニ大谷ニノ里
塚アリ大谷ニ行道ノ右ニ滝山不動尊ト云山中
ニアリ
此処宇津宮領戸田能登守知行処
大谷ノ観音　クロボク石ノ岩堀ノ中ニ宮半分アリ
橋アリテ流アリ絶景ニ鹿沼ニ二里

鹿沼川ノ渡シアリ
鹿沼　アワノニ三里
出流ニ三里　イヅルヨリ出
大currency佐原ニ四里
此通リハ両側皆松並木也此宿ヲ半道行ハ三
谷ト云ヨリ出流ニ曲ル碑アリ此ヲ行ハ徒渡リ
ノ川アリ
大currency佐原間ノ宿ニテ二里半リ　楡木ニ
楡木　三ブニ三里　下総ノ坂井ニ十三里
當宿ニ泊ル
十二日　天晴　六ツ半時出立
壬生　鳥居毋波守知行所同城下ノ宿也大手見ニル

国立国会図書館　タイトル『遊毛記』　請求記号 特1-1986
ガラス使用

郡賀郡也
飯塚ヨリ一里半宿ヨリ四五丁先ニ壬生川渡
ニアリ
飯塚　栗ノ宮ヨリ十八丁　此宿モ江戸ヨリ奥州日光本
栗ノ宮　小山ヨリ一里　此宿ハ本宿ニノ大ナル泊屋アリ
小山　ママ田ヨリ二里　飯田ヨリ半田ノ渡シアリ
飯田　ノギヨリ二里
ノギ　古河ヨリ二十五丁
古河　土井大炊頭城下本宿也江戸ヨリ奥州日光本
街道也中田ヨリ三里　堺ヨリ三里　泊ル
十三日　天晴　五ツ時出立
通リノ松並木ハズレヨリ左ヘ細道アリ是ヨリ
堺ヨリ行ク
大隅
思案橋　細キ沢アリ此水ヲ仏法水ト云名所ナリ
磯部
釈迦ノ宿
湖水　此辺ヨリ下総州猿島郡
ツガ崎　土手ニ付テ行道ナリ是ヨリ栗ハ皆ト子川ヲ
境　奥州街道也宿処町屋タタクアリ此所川岸ニ小
松原ヨリ右ヘ門ト申向屋ヨリ荷船ニ乗ル江戸
本所方手橋ヨリ夜船ニテ明朝着ス此先十五丁ニ行
人カレトヨリノル是ヨリ乗ル道ニ関
宿ノ体番所向フニ見ユル境ヨリ直ニカレヨリ行道

特1
1986

二渡シアリ五六十軒ノ川ハゞシ

行人ガシ江戸日本橋ヨリ船路十八里暮六ツ時ノリ新

利根川ヲノリ下シ左ノ景飾郡川岸右ニ二合半

川岸

松ヒ
杉ノ

国分(カワノベ)寺　明ケ六ツ時当所ニ着ス

十四日　晴

ハシレケニノリ替中川帋番所ヲ通リ猿井ヲ

渡リ両国橋ヨリ四ツ時ツクリ同四半時帰宅ス

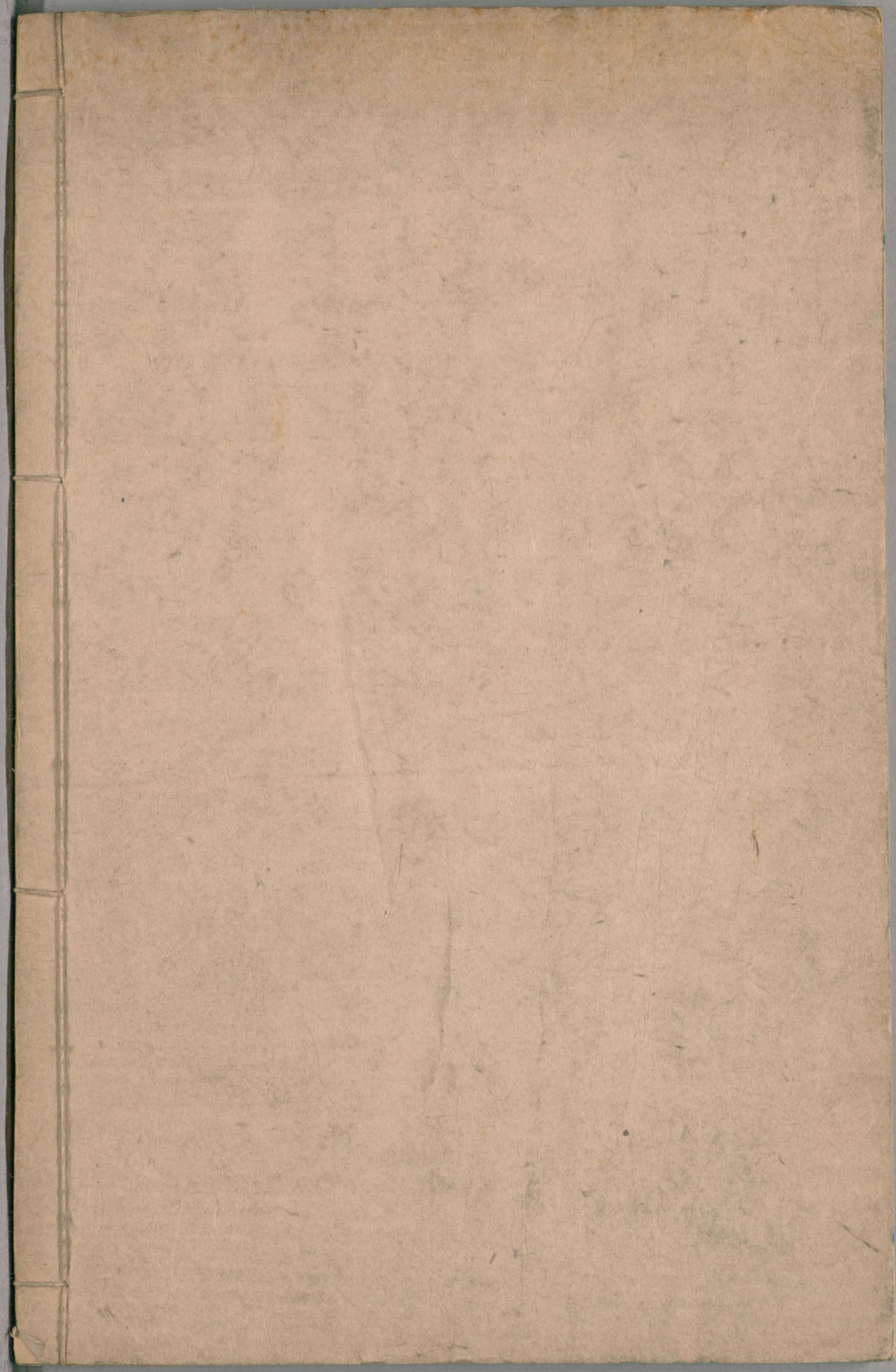
下谷三枚橋ヨリ總里数往来ニテ九十三里十四丁

文化六巳歳九月吉辰

国立国会図書館　タイトル『遊毛記』　請求記号 特1-1986
ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『遊毛記』 請求記号 特1-1986

ガラス使用



国立国会図書館　　タイトル『遊毛記』　請求記号　特1-1986

ガラス使用